

《トイレ洋式化改修について》

学校施設環境改善交付金(以下「交付金」という。)に係る施設整備計画の事後評価は、交付金をもたらした成果等を検証し、公立義務教育諸学校等施設の整備を適切に進めるものとともに、地域住民等への説明責任を果たすことを目的として行います。

《平成25年度トイレ洋式化実施》

学校名	和式便器	洋式便器	合計	洋式化率
中央小学校	20	36	56	64.3%
東小学校	15	29	44	65.9%
南美唄小学校	6	11	17	64.7%
東中学校	12	18	30	60.0%

○全箇所便器を洋式化するには改修費用がかかること、和式便器の方が良い児童生徒もいると考えられることから、洋式化率を60%に設定をしました。

○改修の方法として便器の取替え、ブースの一部改修、換気扇の取替を行いました。

○今後も各学校の状況や要望を確認するとともに、児童数の増減を見ながら年数箇所改修を進めてまいります。